

みなさん、こんにちは♪  
 朝晩の冷え込みが激しくなってきた、冬がそこまで来ているかのようです。体調を崩しやすくなる季節ですので、予防を兼ねた自己管理を心掛けたいですね。今回は毎年恒例ではありますが、お墓の雪囲いのご案内をしております。同封したパンフレットもご覧になってみてください。それでは、秋号スタート☆



**ペット霊園 合同供養祭を行いました**



10月11日(土)月見野のペット霊園にて秋の合同供養祭を行いました。  
 供養祭に合わせ、個々の塔婆を準備、前日には工場長の立派な塔婆立ても完成。ペットちゃんのご家族の方も参列いただき、晴天に恵まれ無事に終えることが出来ました。



和尚様にお越しいただきお経をあげていただきました。  
 その中で、明治の文豪・夏目漱石の愛犬への想いを伝えた話がありました。

愛犬家であった漱石は、作品の中にも飼い犬を登場させていたのですが、その愛犬が亡くなった際に小さなお墓をつくり、在りし日の姿を偲んだそうです。

明治時代と現代とでは、ペットに対して時代背景や環境もずいぶん違っていたのだらうと思いますが、大切な家族を想う一人一人の気持ちは同じですね。

ペット供養公園 つきかげの郷には現在、6体のワンちゃんが眠っており、春にはもう1体、仲間入りの予定です。

のびのびとした自然の中で、ゆっくり休んでもらえますように…。



## バンチ除雪隊

降り積もった雪でお困りになりましたら番地銘石までご連絡ください。今年もバンチ除雪隊がご自宅へお伺いして、雪片づけを致します。

お電話  
下さい

⇒

ご自宅へ  
お伺い

⇒

お見積

⇒

時間・金額等  
連絡致します

例) 半日の雪片付け(除雪機込み)を作業員2人で行った場合  
**24,000円**~

※現場状況によって作業時間や人数が変わります。金額より上下することもありますので、ご了承下さい。

お問合せ先  
**☎ 0120-75-1483**

※屋根に上ったの作業はいたしません。

排雪も行っております

※ご住所やお名前に変更はございませんか? ご逝去された方のお名前でご届いている場合などはご連絡くださいませ。

## お墓の豆知識〈2〉

今回は青森市内のお寺で2番目に多い宗派である浄土宗について。

浄土宗の宗祖法然は、美作国（現在の岡山県）に生まれ、幼くして父を失った法然は遺言に従って仏の道を志します。

京都の比叡山にのぼって勉強し、救いの道を求めて苦悶しながら、ひたすら仏道を追い求めました。



法然上人

43歳の時、善導大師の「一心に阿彌陀仏の名をたたえて念仏を唱えれば極楽往生できる」という教えに触れ、浄土宗を開宗しました。

浄土宗のご本尊は阿彌陀如来です。口に出して唱えれば、必ず仏の救済をうけて平和な毎日を送り、お浄土に生まれることができます、という他力の教えを広めました。

こうした教えが広まるにつれて、それが新しい宗教であったため、「伝統的な仏教を否定するもの」として既成宗派から弾圧を受けるなど、いろいろと苦難があったようです。

法然上人は80歳で生涯を閉じますが、弟子たちによって浄

土宗はさらに広まり、現在に至っています。浄土宗のご本尊は阿彌陀如来（阿彌陀様）です。



お墓にはご本尊の名号である「南無阿彌陀佛」、梵字で阿彌陀様を表す「キリク」を刻んだりもします。

阿彌陀様が、亡くなった人をお迎えに来ることを「来迎」といいます。来迎のとき、亡くなった人の魂を乗せるための蓮台を持った観音菩薩と、静かに合掌をした勢至菩薩を両脇に従えてやってくるようです。その周りを雲に乗った二十五菩薩がにぎやかに樂器を奏で、明るい雰囲気でお迎えにきてくださるそうです。



「死」に対するイメージがちよつと変わる感じがしますね。

（二部抜粋／『感じる・調べる・もつと近づく 仏像の本』著／廣瀬郁吏

## お墓の雪囲い

今年もお墓の雪囲いの季節がやって参りました。雪が降る前にお墓参りをした

いので遅めに取り付け、又は春彼岸にお墓参りをしたいので早めに取り外してほしいという方は、ご相談に応じますので、ご遠慮なくお申し付けくださいませ。

取付は12月20日頃まで、取り外しは雪解けの状態を見ながら、遅くともGW前までにはと思っております。同封しました「お墓のお手入れ」に金額等、説明しておりますのでご覧になってみて下さいませ。（今回は）昨年と同じ料金で承ります。

お申込みの締め切りが11月15日までになっておりますので、お早めにお願致します。

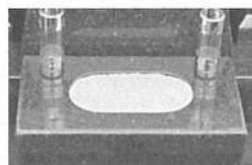


雪囲い取り付け手順

- ①墓石の拭き掃除をします。
- ②ビニールをかぶせ、ロープで縛り、雪囲い完了。

●春先、雪解けの状態を見ながら雪囲いを外す作業に入ります。

- ①ロープとビニールを外し、墓石の拭き掃除をします。
- ②お線香立ての砂を取替えて、取外し完了。



## ほのぼの育児日誌

スタッフのじゅりこの

みなさん、こんにちは。今回は子供達のハマっているものをご紹介します☆

テレビを見ていると「ありのままで♪」と何度も耳にした「アナと雪の女王」。

我が家でも子供たちがハマり、YouTubeやDVDで見せてとよくせがまれました。

主人公が女の子なので、息子より娘の方がなりきっていて、バスタオルをマントがわりにして歌いながらパタパタ走り回り、「すくすくも寒くないわ〜♪」とマントを外しキメポーズ☆そしてドヤ顔を



しています。ドア越しにアナがエルサへ歌いかける場面を「アナ雪ごっこ」と称して再現するんですが、ドアに鍵がかかるトイシで行い、一通り終わるまで開けてくれません…。

どこでも、どんな物でも遊びにつなげるって、子供ならではの才能ですね（笑）

息子はあんなに好きだった仮面ライダーからガンダムへ移行。去年そろえたライダーベルトが眠ったままです（涙）

アニメで描かれる思春期特有の感情などは理解してなくて、ガンダムの強さやプラモデルにハマった様子。

ガンダムと同等に闘いあえる赤を基調としたキャラクターがいるのですが、その影響でランドセルは「赤がいい！」という始末。高学年になるとね…と説明し黒に赤いラインのもので落着こうとしています。



今年もあの季節がきますね。そうですね、クリスマスです。

何を要求…いやいや、サンタさんに頼むのか。

品薄の妖怪ウォッチも考えられるし…

ああ…ため息が止まらない。



豆知識を始める前からですが、学生の頃は見向きもしなかった歴史に興味が出てきました。その人の生き様や時代の流れを知るのが楽しいです。ずっと昔のご先祖様もどこかで関係していたかもしれませぬ。次は誰のことを調べようかな…♪ (じゅりこ)

## 編集後記

